

# 第5次 椎葉村長期総合計画

2012 ▶ 2021

概要版

夢

生きがい

幸せ

かて〜りの里・椎葉



宮崎県 椎葉村



ごあいさつ

## 村民の皆様へ

Message



椎葉村では、平成13年度に策定した第4次長期総合計画の中で、先人達が育んできた「豊かな森林」や、そこに生まれた「知恵」を引き継ぎ、本村の大事な相互扶助の仕組みである「かて〜り」の精神による村づくりを進める『「いのちかがやく森林文明郷」かて〜りの里・椎葉』を将来像に掲げ、計画を推進してまいりました。この間、村民の皆様のご理解とご協力により、計画していた各種政策を推進できたことに、謹んで感謝申し上げます。

さて、近年の社会情勢として少子高齢化の進行や国家財政の悪化、相次ぐ自然災害に対する危機管理など大変厳しい状況が続く中、村や地域の役割がますます重要となり、本村ならではのきめ細かな行政運営と効率的な財政運営が求められています。

このような中、「夢 生きがい 幸せ かて〜りの里・椎葉」を将来像として、平成24年度から平成33年度までの10年間を見通した、第5次椎葉村長期総合計画を策定しました。これまでの長期総合計画を継承し、子どもから高齢者までそれぞれが「夢」「生きがい」「幸せ」を持ちながら暮らしていける村づくりをめざしてまいります。

本村にゆかりのある柳田國男が語ったとされる言葉があります。

「はじめから美しい村があったわけではない。  
美しく暮らそうとする村人がいて  
美しい村ができたのである。」

この言葉のように、本村に住む村民自身の村づくりに対する気持ちこそが、よりよい村づくりにつながるものと考えております。

このような、村民と行政の協働の村づくりを進めるとともに、村民の村づくりに対する気持ちを高めるきっかけとして、今回の長期総合計画策定過程では、村民の皆様が地区づくりについて考え、話し合う座談会を村内全10地区で開催しました。各地区の座談会での意見をもとに地区計画を策定し、これに基づき村も支援を行いながら、よりよい村づくりを進めることとしています。

今後もかて〜りの精神を活かしながら村づくりに取り組んでまいりますので、村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心にご審議をいただきました「第5次椎葉村長期総合計画審議会」の委員の方々、数多くの貴重な意見をいただきました村民の皆様には厚くお礼申し上げます。

平成24年3月

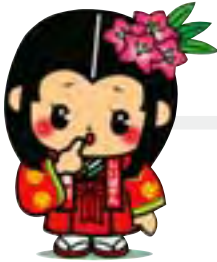
椎葉村長 椎葉晃亮

まず

# 長期総合計画とは？



長期総合計画は、本村の将来像を明確にし、その実現に向けた基本的な考え方や方針をまとめた村の最上位計画です。



## 計画の構成と期間

長期総合計画は、「基本構想」「基本計画」及び「実施計画」と、村内10地区ごとの「地区計画」により構成されます。

### 第5次椎葉村長期総合計画

#### 基本構想

(行政と村民の共通目標)

本村の将来像を設定し、これを実現するための基本的な方針(施策の大綱)等を示すもの。

計画期間 平成24～33年度



#### 行政の仕事

(基本構想に基づく行政の取り組み)

#### 基本計画

基本構想を実現するための手段、方法として、村行政の各分野における必要な基本施策の内容を総合的、体系的にとりまとめたもの。

計画期間 前期 平成24～28年度

後期 平成29～33年度

#### 実施計画

基本計画において定めた施策を効果的に実施するために必要な具体的事業を明らかにするもの。

計画期間 前期 平成24～28年度

後期 平成29～33年度

#### 村民の役割

(基本構想に基づく村民の取り組み)

#### 地区計画

座談会での意見をもとに村内10地区ごとにまとめた地区づくり計画。

- 上椎葉地区
- 鹿野遊地区
- 仲塔地区
- 尾八重地区
- 尾向地区
- 不土野地区
- 柵尾地区
- 大河内地区
- 小崎地区
- 松尾地区

意見・村づくりへの協力

地区づくりの支援

椎葉村は、  
こんな未来を  
めざします！



## 椎葉村の「めざすべき将来像」

夢

生きがい

幸せ

### かて〜りの里・椎葉

これまで「かて〜り」の精神のもとに育んできた村民が互いを思い合う心や、村の豊かな自然、歴史・文化への誇りなどは、人間同士、または村に対する愛情から発せられるものです。今後、人口減少や少子高齢化、それに伴う集落機能の低下が懸念される中では、これまで以上にこの想いを高め、村の中でさまざまな愛が響き合う村をめざしていく必要があります。

第5次長期総合計画では、この「愛」を高め、さまざまな施策に取り組むことで、子どもたちが夢を持ち、また、青壮年が充実感や生きがいをもって暮らすことができ、高齢者がこの村に住んでよかったと椎葉村に住む幸福感を実感できるような、生涯を通じて村民がいきいきと生活できる村をめざし、将来像を上記のように設定します。

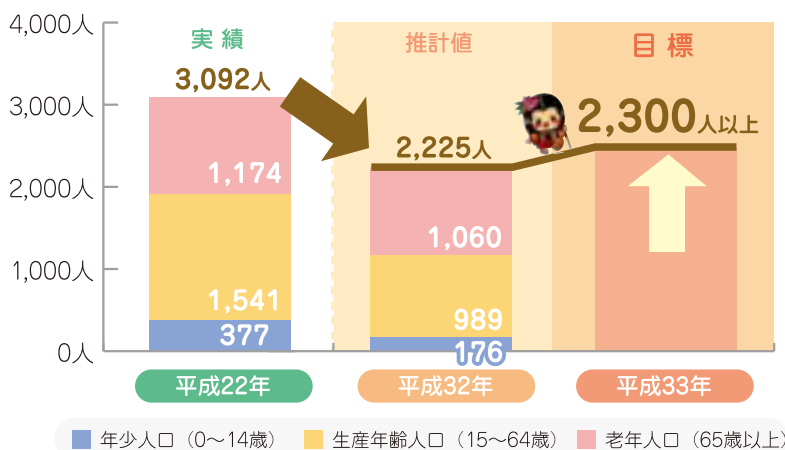
人口は  
どうなって  
いくのでしょうか



## 椎葉村の「将来人口」

本村における将来人口推計では平成32年で2,225人となり約900人の減少が予測されます。

今後、教育・子育て環境、福祉の充実や生活環境の向上などに取り組み、人口の定住化や人口減少の抑制を推進することを前提に、平成33年における人口は2,300人以上をめざします。



現状 (平成22年10月)

3,092人

このまま減少すると...

推計人口 (平成32年)

2,225人

目標 (平成33年)

2,300人以上

計画の  
体系



—将来像—

夢

生きがい

幸せ

# かて〜りの里・椎葉

第5次長期総合計画において重点的に取り組んでいくもの  
《愛響プロジェクト》

1

村への愛着を育もう！  
(人口減少、少子高齢化対策)

- ① 子ども、子育てへの支援
- ② 高齢者への支援
- ③ 定住・移住の促進

2

地区への愛を高めよう！  
(集落支援)

- ① 地区計画に基づく支援
- ② 地区住民とのコミュニケーションの充実
- ③ 生活環境の向上

基本目標1

## 快適に住める 村づくり

- 1●土地利用
- 2●住宅
- 3●生活環境
- 4●水道整備
- 5●安全・安心
- 6●道路・交通
- 7●情報通信網

基本目標2

## いきいきと 働ける村づくり

- 1●林業
- 2●農業
- 3●畜産業
- 4●水産業
- 5●商工業
- 6●観光

基本目標5

## 未来へ 共に歩める村づくり

- 1●互助精神の醸成
- 2●村民との協働
- 3●男女共同参画
- 4●行財政運営

すべての施策に共通して育てていく3つの愛  
《村づくりの基本姿勢》

- ① 守り受け継ぐ(隣人愛)  
「かて〜り」の精神を受け継ぎ、安心して暮らせる地域コミュニティを守ります。
- ② 活かす(村の魅力に対する愛情)  
自然や歴史・文化など本村にしかない資源を、村づくりに最大限に活かします。
- ③ 育む(村への愛着)  
今後の村を担う人材・後継者や、村づくりを進める組織を育みます。

基本目標3

## 生涯みんなで 学びあえる村づくり

- 1●学校教育
- 2●社会教育
- 3●歴史・文化
- 4●国際交流

基本目標4

## 健やかで 笑顔あふれる村づくり

- 1●健康づくり
- 2●地域福祉
- 3●高齢者福祉
- 4●障がい者(児)福祉
- 5●子育て支援
- 6●社会保障
- 7●医療